



2012年3月号

— 日ごとの糧を 共に —

カトリック麹町 聖イグナチオ教会

《献米だより》
四ッ谷おにぎり仲間
カレーの会
そして
ミニバザー



ミニバザーをご存知ですか？

毎月第3週の日曜日、主聖堂の向かい側で「ミニバザー」が開催されているのをご存知でしょうか？何を目的とするバザーなのか、教会とどのような関係がある活動なのかとご不審に思われる方もいらっしゃるかと思います、ミニバザー開催の趣旨を述べ、今後のご協力をお願いさせていただきます。

毎週月曜日の朝、雨の日も風の日も、聖イグナチオ教会前の土手に約300人弱の食べることに困っている路上生活者や生活困窮者が遠路はるばる歩いて集まってきます。

9時をまわると教会内に誘導され、暖かいお茶と出来たてのカレーライス、副菜、コーヒーでもてなされ、食卓を共にします。美味しい食事と飲み物でお腹がいっぱいになり、ひとときの憩いの時を持つと、笑顔を取り戻して帰路につきます。

この聖イグナチオ教会で行われる“炊き出し奉仕”を金銭面で支えているのが「ミニバザー」なのです。

お米、カレーフレーク、福神漬などは献品で賄われていますが、それ以外の野菜や肉などの食材、コーヒー、消耗品等はミニバザーの収益を中心にし、他の資金も合わせて購入します。一ヶ月に延べ1,100人～1,300人分の食材購入費はかなりの金額ですから、ミニバザーの存在なしには炊き出し奉仕は難しくなります。毎年、クリスマスには特別メニューの食事でクリスマス会を行い、衣料品やお菓子などを詰めたクリスマスプレゼントを配布していますが、このような費用も主にミニバザーの売り上げから支出されます。

ミニバザーの売り上げは、上記の「カレーの会」炊き出しに要する費用以外に、「いのちをつなぐプロジェクト」の諸費用にも充てられています。

生命の恵みを受けたすべての人々がその人生を謳歌するために、飢えに苦しむ人が一人でも少なくなるように、私たちは手を差し伸べあっていきたいと願います。

空腹を抱えて路上で過ごす人たち、さまざまな事情で生活に困窮している人たちが少しでも満たされた日々を過ごすことが出来ますように、是非、皆さまのミニバザーへのご助力をお願いいたします。献品してくださる方が無ければミニバザーは開催出来ません。お買い上げくださる方がなくてもミニバザーは成り立ちません。裏面の案内をお読みいただき、どうぞよろしくご協力くださいようをお願いいたします。

(ミニバザー担当：森脇)



2月の献米報告

お米・・・188キロ フリーザーバック・・・3
お米券・・・24枚
お米券相当現金・・・9000円
海苔・・・25袋（10枚入り）
海苔缶・・・4個
梅干し・・・10パック
サランラップ・・・17本
漬物・・・1個

ありがとう
ございました



今後の献米日の予定

3月31日（土）午後5時45分～6時（18時のミサの前）
4月1日（日）午前8時20分～11時半（8時半、10時のミサの前後）

- 集めているものは、お米券、白米（玄米はご遠慮ください）、梅干し、海苔、ラップです。
- 毎週土曜日、14:00～17:00まで、テレジアホールのパントリー1でも、四ツ谷おにぎり仲間が献米を受け付けております。

おにぎりの会報告

2月の土曜日おにぎり配布個数は、総計744個となりました。ご協力ありがとうございました。

カレーの会報告

2月のカレーの会・炊き出し利用者は1,044名。シャワー利用者46名。
ヘヤーカット7名。皆様から献品されたタオル・衣服・身の回り品は4回提供し
大変喜ばれました。ご協力に感謝いたします。
なお、カレーの会では常時、配膳ボランティアを募集しています。
奉仕時間：毎週月曜日、午前8時～11時
場所：テレジアホール・パントリー

2月度ミニバザーの収益金報告

2月のミニバザー売上げ高は125,545円でした。皆様のご協力に感謝いたします。

次回のミニバザー開催日・・・3月25日（日） 午前9時～午後2時

場所：主聖堂正面前

3月は教会行事と重なった為、開催週が第4日曜日となっています。ご注意ください。

☆**ミニバザーのための献品**・・・毎週日曜日 午前8時半～午後1時半

メリエンダ入口の献品収集ケースに入れてください。

古着・かさばる品・賞味期限切れの食品はご遠慮ください。

女性用中古衣類もご遠慮下さい。

☆**ホームレスの方々への献品**・・・献品場所・時間はミニバザー献品と同じです。

男物ジャンパー・マフラー、タオル・石鹸・髭剃り・男物衣料

（背広は除く）・帽子・靴下・男物下着・スニーカーなど。

中古品も歓迎します。

